

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

販売管理により生産性向上を目指そう

～時短・生産性を向上させる工夫～

① うちの営業職はみんな長時間労働でね。業務を効率化するのに良い手はないだろうか。

それはお困りですね。特にどのようなことが問題ですか。

② インテリア資材の卸売をやっているんだけど、とにかく取り扱う商品のメーカーや種類が多いんだよ。それに商品種別によって発注単位や発注方法が異なるから、気を付けないと過剰在庫になってしまう可能性がある。

メーカーもあるし、FAX受付のみの。

③ それでは、電子商取引とFAX発注を一括して行える販売管理システムを導入されてはいかがでしょうか。種類別による発注単位もシステムで管理を行えますので、発注業務も効率化できるはずです。

FAXも一括！！

システム導入には助成金も活用できます

④ 自社の在庫状況も管理できる販売管理システムを導入したところ、営業職が頭を悩ませることなく、効率的な発注ができることから、過剰な発注も減りました。また、FAX送信もパソコン上で行えるようになり、業務も効率的になりました。

受発注業務の大幅な生産性向上を実現！

取組事例紹介

業種：インテリア卸売業 従業員数：90名

インテリア業界特有の問題として、取得商品数やメーカー（職人含む）が多岐に渡っていること、また、壁紙・床材・カーテンなどの商品種別により発注単位が異なっていることが、効率的な受発注を妨げ、長時間労働の温床となっていた。

<受発注管理システムの導入>

- 企業のニーズを整理し、ニーズに応じたシステムの構築
(ニーズの例)
 - ・倉庫の在庫状況と発注の単位数から最適な発注個数が算出できる。
 - ・PC上の操作でFAX送信を可能とする。



【システム導入費用を助成！】

【働き方改革推進支援助成金】

○労働時間短縮・年休促進支援コース

助成率 75%

(一定要件の場合、80%)

かつ

上限額 最大200万円

(一定要件の場合、最大440万円)

◆助成金等には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。

◆申請締切令和3年11月30日（国の予算の制約のため、これ以前に受付を締め切る場合があります）

- ・受発注業務が大幅に効率化されたことで、長時間労働が解消し、36協定の上限を引き下げた。
- ・顧客ごとの発注状況を管理できるようになったことで、適切な時期に営業をかけることができるようになり、商談の成約率が向上した。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階（タスクール内）

☎ 0120-006-802

※受付日時：月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com